

地方経済情報 Weekly No.418

『くまもと SDGs プラットフォーム』をご活用ください！

1. 「くまもと SDGs プラットフォーム」とは

くまもと SDGs プラットフォームとは、熊本市の委託事業として、当研究所が2021年から運営している企業等の SDGs 達成に向けた様々な取組みをマッチングさせる場です。熊本連携中枢都市圏*内の事業者、団体、行政が SDGs を達成するために実施した取組紹介や連携・共同活動の推進など会員同士の具体的なプロジェクトの創出を目的とし、昨年度は8件のマッチングが実現しました(図表)。

2. 熊本県 SDGs 登録制度とのシナジー効果創出を

2021年に始まった「熊本県 SDGs 登録制度」ですが、本年は第1期の登録企業が初めての更新を迎える年となります。更新にあたり、そして2030年の SDGs 達成に向けて、SDGs の実践を加速させる必要がある一方で、自社だけではどうしても解決できない SDGs の目標もあるのではないのでしょうか。

そのような悩みをお抱えの際は、ぜひ本プラットフォームをご活用ください。他会員とマッチングし、協働することで取組みが加速したり、新たなビジネスが創出されたりと、シナジー効果が期待されます。県内の熊本県 SDGs 登録企業であれば、プラットフォームの会員登録に要件はございません。興味のある方は、下記 URL からぜひお申し込みください。

くまもと SDGs プラットフォーム



<https://kumamoto-sdgs.jp/>

● お問い合わせ

くまもと SDGs プラットフォーム事務局

メール：kumamoto-sdgs@rer.i.or.jp

※ 熊本連携中枢都市圏 構成市町村
熊本市、玉名市、山鹿市、菊池市、宇土市、宇城市、阿蘇市、合志市、美里町、玉東町、大津町、菊陽町、高森町、西原村、南阿蘇村、御船町、嘉島町、益城町、甲佐町、山都町

図表 2023年度のマッチング事例(一部抜粋)

くまもと SDGs プラットフォーム HP はこちら →



パートナーシップ事例

くまもとSDGsプラットフォームでは、会員同士の連携により、SDGsの実現に向けた様々なプロジェクトに取り組んでいます。地域資源を生かしながら様々な課題解決に取り組むプロジェクトをご紹介します。



会福祉法人 通光会様 × 株式会社 肥後銀行様
家庭用油を高純度のバイオディーゼル燃料へ！



株式会社熊本放送様 × 大東商事株式会社様
県内のSDGsの取組を全国放送で発信！



大東商事株式会社様 × 株式会社Lib Work様
捨てられるはずのペットボトルキャップでこどもたちの未来を守る！



社会福祉法人 通光会様 × 株式会社 肥後銀行様
家庭用油を高純度のバイオディーゼル燃料へ！

画像：くまもと SDGs プラットフォーム HP より

担当：研究員 財津 孝永